

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年9月23日(2016.9.23)

【公表番号】特表2016-519491(P2016-519491A)

【公表日】平成28年6月30日(2016.6.30)

【年通号数】公開・登録公報2016-039

【出願番号】特願2016-505369(P2016-505369)

【国際特許分類】

H 04 W	74/08	(2009.01)
H 04 W	84/12	(2009.01)
H 04 W	52/02	(2009.01)
H 04 W	28/06	(2009.01)
H 04 W	16/28	(2009.01)

【F I】

H 04 W	74/08	
H 04 W	84/12	
H 04 W	52/02	1 1 1
H 04 W	28/06	1 1 0
H 04 W	16/28	1 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月2日(2016.8.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無線通信システムにおいてMU(m u l t i _ u s e r)グループのSTAでチャネルアクセスを行う方法であって、前記方法は、

一つ以上のスロット割当フィールドと、前記一つ以上のスロット割当フィールドが前記

MUグループに対する少なくとも一つのMUグループスロット割当フィールドを含むか否

かを示すグループ指示子フィールドとを含む、リソース割当フレームを受信することと、

前記リソース割当フレームに含まれたグループ指示子フィールドを確認することと
を含み、

前記グループ指示子フィールドが、前記リソース割当フレームに前記少なくとも一つの
MUグループスロット割当フィールドが存在することを示す場合、前記少なくとも一つの
MUグループスロット割当フィールドの最初のビットは、EOM(end of MU)
指示子に設定され、前記STAは、前記EMO指示子に設定された前記最初のビットを用
いることによって、前記少なくとも一つのMUグループスロット割当フィールドが前記S
TAのグループ識別子(GID)との比較に用いられると決定する、方法。

【請求項2】

前記グループ指示子フィールドが、前記リソース割当フレームに前記少なくとも一つの
MUグループスロット割当フィールドが存在することを示す場合、

特定のMUグループスロット割当フィールドの最初のビットを確認することと、

前記最初のビットに対応するサブフィールドの次のサブフィールドを前記STAのGID
と比較することと

をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 3】

前記次のサブフィールドが前記STAのGIDに対応する場合、

前記特定のMUグループスロット割当フィールドの最後のサブフィールドから媒体アクセスの開始時期を獲得することと、

前記媒体アクセスの開始時期で競合後にPS-Poll(power save-poll)フレームを送信することと

をさらに含む、請求項2に記載の方法。

【請求項 4】

前記次のサブフィールドが前記STAのGIDに対応しない場合、および、前記最初のビットが、前記特定のMUグループスロット割当フィールドが最後のMUグループスロット割当フィールドであることを示す場合、前記GIDとの比較は、前記特定の割当フィールド以降に終了する、請求項2に記載の方法。

【請求項 5】

前記次のサブフィールドが前記STAのGIDに対応しない場合、および、前記最初のビットが、前記特定のMUグループスロット割当フィールドが最後のMUグループスロット割当フィールドでないことを示す場合、前記STAは、前記特定のスロット割当フィールドの次の別のMUグループスロット割当フィールドの二番目のサブフィールドを前記STAのGIDと比較する、請求項2に記載の方法。

【請求項 6】

前記少なくとも一つのMUグループスロット割当フィールドは、前記リソース割当フレームに含まれた前記一つ以上のスロット割当フィールドの開始部分において最初に位置する、請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

前記グループ指示子フィールドが、前記リソース割当フレームに前記少なくとも一つのMUグループスロット割当フィールドが存在しないことを示す場合、前記STAは、前記GIDとの比較を行わない、請求項1に記載の方法。

【請求項 8】

前記少なくとも一つのスロット割当フィールドの全ては、個別STAのためのスロット割当フィールドである、請求項7に記載の方法。

【請求項 9】

前記グループ指示子フィールドが、前記リソース割当フレームに前記少なくとも一つのMUグループスロット割当フィールドが存在することを示す場合、前記リソース割当フレームは、前記少なくとも一つのMUグループスロット割当フィールドと、個別STAのための0個以上のスロット割当フィールドとの両方を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 10】

前記グループ指示子フィールドが前記リソース割当フレームに前記少なくとも一つのMUグループスロット割当フィールドが存在しないことを示す場合、前記リソース割当フレームは、各STAのための個別スロット割当フィールドのみを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 11】

無線通信システムにおいてチャネルアクセスを行うMU(multi user)グループのステーション(STA)であって、前記STAは、

一つ以上のスロット割当フィールドと、前記一つ以上のスロット割当フィールドが前記MUグループに対する少なくとも一つのMUグループスロット割当フィールドを含むか否かを示すグループ指示子フィールドとを含む、リソース割当フレームを受信するように構成された送受信器モジュールと、

前記リソース割当フレームに含まれた前記グループ指示子フィールドを確認するように構成されたプロセッサと

を備え、

前記グループ指示子フィールドが前記リソース割当フレームに前記少なくとも一つの

M U グループスロット割当フィールドが存在することを示す場合、前記少なくとも一つの M U グループスロット割当フィールドの最初のビットは、E O M (e n d o f M U) 指示子に設定され、前記プロセッサは、前記 E M O 指示子に設定された前記最初のビットを用いることによって、前記少なくとも一つの M U グループスロット割当フィールドが前記 S T A のグループ識別子 (G I D)との比較に用いられると決定するように構成されている、S T A。

【請求項 1 2】

前記 S T A は、請求項 2 乃至 1 0 のいずれかに記載の方法を行うように構成されている、請求項 1 1 に記載の S T A。